

この添付文書は、本剤の使用前に必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

メディスキンコートf®

第3類医薬品 乾燥性皮膚治療薬 尿素配合 外用薬

メディスキンコートfは、尿素、グリチルリチン酸二カリウム、ビタミンEを配合し、乾燥肌やガサガサ肌に潤いとなめらかさを取り戻してくれます。

⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の部位には使用しないでください。

- (1) 目の周囲、粘膜等。
- (2) 引っかき傷等の傷口、亀裂(ひび割れ)部位。
- (3) かさぶたの様に皮膚がはがれている部位。
- (4) 炎症部位。(ただれ・赤くはれている部位)



■ 相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ、刺激感(痛み、熱感、びりびり感)、かさぶたの様に皮膚がはがれる

3. 2週間使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効能 老人の乾皮症、手指のあれ、ひじ・ひざ・かかと・くるぶしの角化症、さめ肌

用法・用量 1日数回、適量を患部に塗擦してください。

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 用法・用量を厳守してください。
- (2) 本剤のついた手で、目など粘膜にふれないでください。
万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。
なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (3) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (4) 外用にのみ使用してください。

成分(1g中)

成分	含量	はたらき
尿素	200mg	水分保持量増加作用により、体内からの水分を適度にとりこみます。
トコフェロール酢酸エステル(ビタミンE)	5mg	皮膚の血行を改善し、荒れた皮膚の再生を助けます。
グリチルリチン酸二カリウム	5mg	皮膚の炎症を抑えます。

添加物:セトステアリルアルコール、ステアリン酸、ステアリン酸グリセリン、ミリスチン酸イソプロピル、スクワラン、ジメチルポリシロキサン、流動パラフィン、ステアリン酸ポリオキシシル、パラベン、エドト酸Na、グリシン、塩化アンモニウム、リン酸水素Na、1,3-ブチレングリコール、グリセリン、pH調整剤

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。



販売元
田辺三菱製薬株式会社
大阪市中央区道修町3-2-10

ホームページ www.mt-pharma.co.jp

製造販売元
ジャパンメディック株式会社
富山市横越168

本品のお問い合わせは、お買い求めのお店
又は下記をお願いいたします。
田辺三菱製薬「くすり相談センター」
(フリーダイヤル ☎0120-54-7080)
受付時間:弊社営業日の9:00~17:30

副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

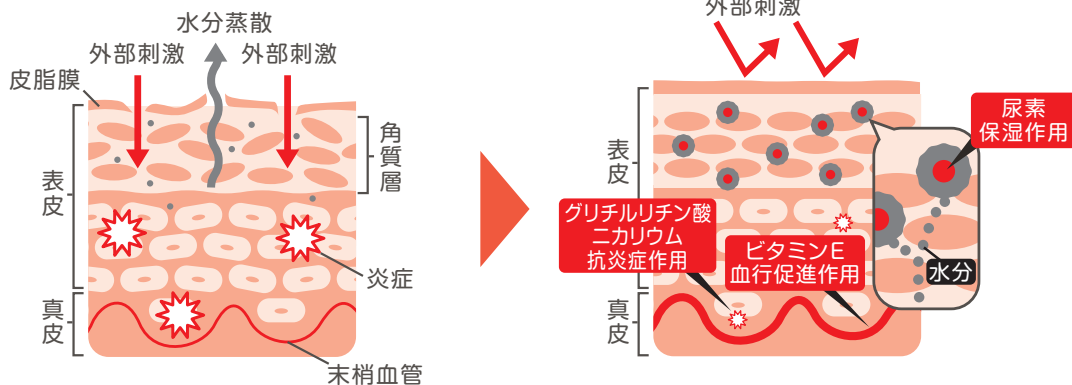
正しく知って、 正しく治す。

健康な人の皮膚はみずみずしさや弾力性を備え、アレルギーや微生物などの外からの刺激から身を守っています。しかし加齢などによって皮脂の分泌が低下すると皮脂膜が薄くなり、角質の水分が減少しやすく、乾燥肌になりやすくなっています。乾燥肌ではちょっとした刺激でも過敏に反応し、炎症による赤みやかゆみが起こってしまいます。このような皮膚トラブルに陥らないために日頃から保湿をこころがけることが大切です。

乾燥肌・ガサガサ肌に尿素20%配合

乾燥肌でバリア機能が低下した皮膚は炎症が起こりやすくなっています。その対処は、尿素をはじめとする保湿成分を配合した外用剤を塗り、皮膚を良い状態に戻すことです。メディスキンコートfは水分を抱き込み潤いを保つ成分「尿素」20%に抗炎症成分「グリチルリチン酸二カリウム」、血行を改善し栄養を行き渡らせる「ビタミンE」を配合しています。

〈メディスキンコートfの作用〉



乾燥肌では、角質層の水分が少なく、外からの刺激が入りやすくなって過敏に反応し、炎症による赤みやかゆみが起こりやすくなります。

メディスキンコートfがバリア機能を高めて外部からの刺激を防ぎ、潤いのある皮膚にします。

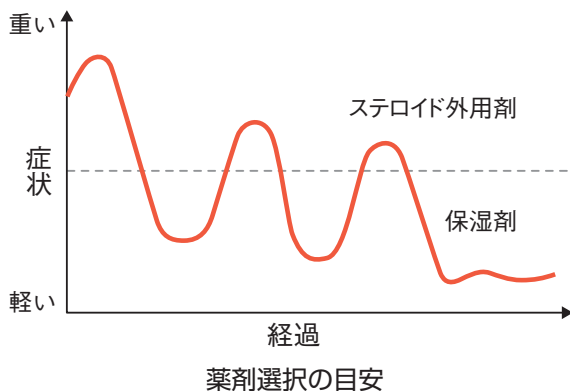
〈イメージ図〉

■ 尿素とは

尿素は、天然保湿成分NMF(Natural Moisturizing Factor)のひとつで、角質の水分を保持し皮膚を潤す作用があります。

■ 保湿剤とステロイド外用剤の使い分け

乾燥肌はかゆみを伴い、かき壊してしまいがち。このような部位は炎症が起こっています。このように湿疹化している患部にはステロイド外用剤を、その他の部位は保湿剤でケアといった使い分けをこころがけましょう。湿疹がおさまっても潤いのあるなめらかな良い状態を保つように保湿剤を使用しましょう。

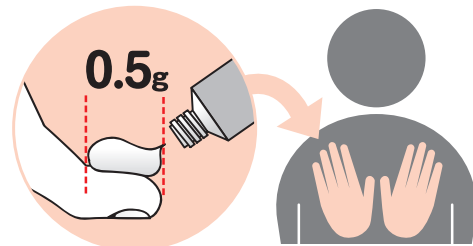


■ 塗り方

※ 適量とは？

使用量の目安「フィンガーチップユニット」

チューブから、大人の人差し指の第一関節の長さくらい(約0.5g)を出した場合、大人の手のひら2枚くらいの広さに伸ばして塗ります。これを目安として、患部の広さと比較して使用量を決めます。



大人の手のひら2枚くらいの広さに伸ばします。

〈枠内のイラストはイメージ図です〉

弊社では皮膚トラブルを正しく知って正しく治す、「湿疹・かぶれ・かゆみを考えるヒフノコトサイト」を開設しています。

<http://www.hifunokoto.jp>